

Y・A BOOKS



～ 今年度入った本の中から ～

No.37 (2022.3)



◆THIS ONE SUMMER

特別な季節の物語。

マリコ・タマキ／作, ジリアン・タマキ／画, 三辺 律子／訳

岩波書店 2021.7 テコ 726.1-タマ 1111883304

ある年の夏のはじめから、終わりまでを描いた物語。

家族、友達、恋愛、自分自身のこと……不安定な心に寄り添ってくれる1冊です。

ニューヨークタイムズベストセラー、コールデコット賞オナー(世界三大絵本賞のひとつ)など、数多くの賞を受賞した漫画作品の翻訳本。

英語で書かれた原著が児童室にあります。(J726-T153 1201040661)

2冊とも
グラフィック・ノベル(漫画)だから
読みやすい!



◆2枚のコイン アフリカで暮らした3か月

本当の豊かさとは、支援とは。

メリア・タマリット／作, 吉田 恵／訳 花伝社 2021.7 テコ 726.1-タマ 1111877970

スマホやお金がないと不便? 支援が必要??……私たちはそうかもしれませんが、そう“ではない”暮らしをしている人たちがいることを、どれだけ知っていますか?

「最近よく聞くSDGsって、つまりどういうこと?」それを考えるヒントが詰まっています。



◆勉強する気はなぜ起こらないのか (ちくまプリマー新書)

やる気のメカニズム

外山 美樹／著 筑摩書房 2021.4 テコ 141.72-トヤ 1111856263

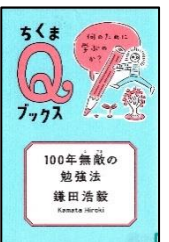
この本では、心理学の視点から、やる気がどこから出てくるのか、どうしたら誘惑に負けずにいられるのか、を書いています。誘惑に負けやすい、何に対してもモチベーションが保てないという人は、「自分はダメ人間なんだ」と思い込みがちですが、もしかしら適切な方法を知らないだけかもしれません。実際にどうすればいいのか、いろんな方法が書いてあります。

◆100年無敵の勉強法 何のために学ぶのか? (ちくまQブックス)

勉強、面白いかも?

鎌田 浩毅／著 筑摩書房 2021.9 テコ 375-カマ 1111902240

「どうして勉強しないといけないの?」「学校に入るのに、なんで受験が必要なの?」「学校の勉強なんか役に立つの?」一度でもそんな疑問を持ったことのある人にオススメ。人生のプラスになる、自由に生きるための勉強法が書かれています。図版、イラスト多数で読みやすい「ちくまQブックス」です。



◆妖怪がやってくる (岩波ジュニアスタートブックス)

「妖怪」って、なんだ?

佐々木 高弘／著 岩波書店 2021.7 テコ J388-ササ 1111889003

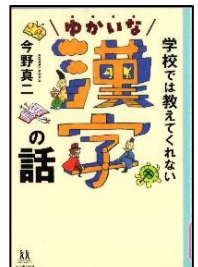
妖怪とは、「ゲゲゲの鬼太郎」や「妖怪ウォッチ」「鬼滅の刃」「犬夜叉」などにも登場する、怪しいモノたちの総称です。一体いつから存在していて、どこから生まれて、これまで人間との間にどんな関わりがあったのでしょうか。この本を読んで疑問が湧いた人は、もう研究者のたまご! 調べ方を真似して、自分で答えを探してみましょう。

◆学校では教えてくれないゆかいな漢字の話 (14歳の世渡り術)

漢字って面白い!

今野 真二／著 河出書房新社 2021.5 テコ J811-コン 1111869790

数字を漢字で書くと、一、二、三? それとも、壹、貳、参? どうして数字に漢字が2種類使われているのか……これにはちゃんと理由があります。そんな「知っているのとちょっと楽しい話」から、日本の漢字の歴史まで、漢字についての話が盛りだくさん! これを機に、見たことない漢字や、知っているパーツの組み合わせなのに読めない漢字など、たくさんの漢字に触れてみませんか?





◆タフィー (STAMP BOOKS)

「ここに、この家にいるほうが わたしは、ずっとずっと幸せ。」

サラ・クロッサン／作、三辺 律子／訳 岩波書店 2021.10 テコ J933-ク 1111911623

タフィーとはお菓子の名前。そして、家に帰れないアリソンが逃げ込んだ先で出会った老人マーラの、昔の友達の名前のようです。マーラはアリソンのことを友達のタフィーだと思い込んでいて、二人はマーラの家と一緒に暮らすことに……。

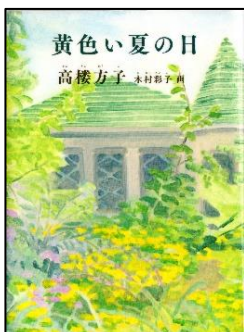
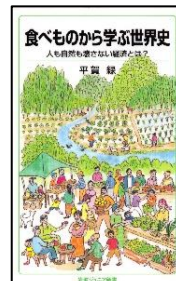
全編詩の形式です。興味を持った人は、同じ作者の本で、同じく詩で書かれた『わたしの全てのわたしたち』(テコ 933-ク 1111769533)(カーネギー賞受賞作)も読んでみてください。

◆食べものから学ぶ世界史 人も自然も壊さない経済とは？ (岩波ジュニア新書)

平賀 緑／著 岩波書店 2021.7 テコ J611-ヒ 1111884277

食べ物はいつから「商品」に！？

「食べ物から歴史や経済について学んで、どうのこと？」タイトルを見て、そう不思議に思った人もいます。でも、現代ではパンを食べようと思ったら、自分で小麦を育てたりはせず、売っているパンを買いますよね。食べ物が手元に来るまでの仕組みがどう変わってきたのか、そしてこれからどう変えていくべきなのか。この本を読んだ後は、ふだん何気なく食べているものが少し違って見えてくるかもしれません。



◆黄色い夏の日

「キンボウゲって、毒があるっていうじゃない」

高橋 方子／著、木村 彩子／画 福音館書店 2021.9 テコ J913-効 1111900405

あなたの街で、古い洋館を見かけたことはありますか？ その周辺だけ独特な雰囲気があって、近くを通ると、まるで外国やファンタジーの世界にいるような不思議な気分になります。

この主人公の景介も、2 年前に近所で見つけた洋館にどうしても惹かれていて、ついつい近くを通ってしまいます。部活の課題で建物を描くように言われ、真っ先に思い浮かんだのも、その洋館。独り占めしたいような思いで、誰にも洋館の話をせず、一人で向かった景介は……。キンボウゲの咲き乱れる庭、鍵のかかった日記帳、菩提樹の花のお茶。不思議で素敵、でもちょっと不気味なものに囲まれて、いつのまにか非日常の世界へ入り込んでしまいます。

こんな本もあるよ！！
～暮らし・生活について考える～

『スウィートホーム わたしのおうち』

(花里 真希／著、片山 若子／装画 講談社 2021.6) (テコ J913-ハナ 1111877862)

片づけ×友情！！



『いろんなエネルギーの長所と短所って？』

岩波ジュニアスタートブックス 『地球温暖化を解決したい エネルギーをどう選ぶ？』

(小西 雅子／著 岩波書店 2021.3) (テコ J451-コ 1111858348)



『トラブルを回避するために』

なるには BOOKS 『中高生からの防犯 活かそうコミュカ!』

(武田 信彦／著 ペリかん社 2020.12) (テコ 368.6-タ 1111826442)



『仕事も生活も山の中！？』

『神去なあなあ日常』

(三浦 しをん／著 徳間書店 2009.5) (テコ 913.6-ミウ 1109672213)

